

学科名	デザイン科
コース名	インテリアデザイン専攻
授業科目	インテリアデザイン実習 2
必選	選
年次	2年次
実施時期	後期
種別	実習
時間数	120
単位数	4
担当教員	日神山 晃一
実務経験	有
実務経験職種	インテリアデザイナー
授業概要	この科目は実際に課題制作や企業連携課題を通して表現特性について学び、インテリアを組み立てる為の具体的なプロセス・手法を修得します。 テーマに沿ってコンセプトやイメージを立案、プラン・スケッチ・プレゼンボードまで作成し、制作の中で空間構成の把握と全体の組み立て方や表現手法まで、実践的な力を身につける。 実際に課題制作を通して表現特性について学びます。課題の趣旨を理解し、調査、設定、空間構成を行い、各図面およびマテリアルボードを作成し、相手に伝わるプレゼンテーション力を身につける。また、商品知識やコーディネート技術を習得する。
到達目標	この科目は実際に課題制作や企業連携課題を通して表現特性について学び、インテリアを組み立てる為の具体的なプロセス・手法を修得します。 テーマに沿ってコンセプトやイメージを立案、プラン・スケッチ・プレゼンボードまで作成し、制作の中で空間構成の把握と全体の組み立て方や表現手法まで、実践的な力を身につける。 実際に課題制作を通して表現特性について学びます。課題の趣旨を理解し、調査、設定、空間構成を行い、各図面およびマテリアルボードを作成し、相手に伝わるプレゼンテーション力を身につける。また、商品知識やコーディネート技術を習得する。
授業方法	最終成果物提出・プレゼンテーションに向けて、設定したスケジュールにのっとり作業を行う。 個別に進捗状況を確認し、指導を行いながら進める。 課題条件をもとに、テーマを設定しコンセプトを立てられる。他者にイメージがしやすい図面の作図ができる。インテリアエレメント、マテリアルの選定ができる。マテリアルボードの制作ができ、他者に意図を伝えられる表現方法の幅を広げる。
成績評価方法	・制作物の発表方法、内容について評価する 20% ・提出課題完成度を総合的に評価する 40% ・制作準備と過程を評価する 20% ・積極的な授業参加度、授業態度によって評価する 20%
履修上の注意	授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。
教科書・教材	課題毎に資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。
授業計画	
第1回	条件設定／テーマ・コンセプト立案：現場調査・課題説明
第2回	プランニング：ターゲット設定、コンセプト作成、業態設定、エスキースプラン作成
第3回	プランニング：コンセプト確定、業態設定、エスキースプラン提出、エスキーススケッチ作成

第4回	図面作成 : エスキースプラン修正、業態確定、イメージ写真セレクト
第5回	図面作成 : 平面図、スケッチ作成
第6回	プレゼンテーション準備 : 平面図・スケッチ・イメージ写真等まとめ
第7回	中間プレゼンテーション : 中間発表を行い、全員の講評内容を参考にブラッシュアップさせる
第8回	図面・資料作成 : コンセプト修正・平面図作成・修正
第9回	図面・資料作成 : 平面図作成・修正
第10回	図面・資料作成 : 平面図、スケッチ作成・修正
第11回	模型作成 : 模型作成作業
第12回	模型作成 : 模型作成作業
第13回	模型作成 : 模型作成作業
第14回	プレゼンテーション準備 : ボードレイアウト仕上げ・模型仕上
第15回	最終プレゼンテーション : 最終発表により評価を行う